



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



2020年 9月10日朝刊

記事を読んで、問いに答えなさい。解答欄が足りない場合は、裏面に記すこと。

①エウヘメリズム(euhemerism)という語を調べ、徳川家康公神格化の過程を考察せよ。



武将島左近が着用していたとされる「紺威兜」＝静岡市駿河区の久能山東照宮博物館

島左近が着用
兜を特別展示
久能山東照宮
関ヶ原の戦いで石田三成の重臣として仕えた武将・島左近が着用していたとされる「紺威兜(こんいとおどしかぶと)」の特別展示が22日まで、静岡市駿河区の久能山東照宮博物館で開かれている。

兜は鉄製で重さが約2キあり、名前の由来となった紺色の糸があらわれている。島は関ヶ原の戦いで東軍徳川家康の家臣・戸川達安に討たれて戦死。紺威兜は達安が戦功を残すためを持ち帰ったとされる。兜を受け継いできた戸川家は1915年、創建300年を迎えた久能山東照宮に奉納した。同博物館によると、島の遺品は数少なく、特に兜は貴重な歴史資料という。担当者は「日本の歴史をひもときながら鑑賞してほしい」と話した。

②関ヶ原の合戦における東西両軍の陣形を調べ、石田三成方の武将がどのように戦えば史実が逆転したと考えるか、自由に述べよ。但し、論拠を明確にすること。

③記事における戸川達安の子孫は、大身旗本として血脈を継承している。江戸幕府の旗本制度を調べ、幕政をどのように支えていたのかを考察せよ。

年 組 名前

作問者: NIEアドバイザー 実石克巳(静岡高校 教諭)

(高校/国語)

<参考>①＝日本史学、宗教学に関する問題、②＝日本史学に関する問題、③＝日本史学、行政学に関する問題